

平成17年7月13日
(社)日本民営鉄道協会

民鉄業界における公共交通利用促進に関する取組について (事例紹介)

(1) 現在実施中(または最近まで実施)のもの

乗車券の活用に関するもの

- ・ 鉄道とバスの共通定期券の発行
- ・ 他私鉄やバスも含めた1日フリー乗車券等 + 商業施設での割引等
- ・ 鉄道で百貨店に来店したお客様へ乗車券相当分を還元
- ・ 少人数(10名~24名)団体に対する割引乗車券制度の導入
- ・ 通勤定期券や企画乗車券所持者に同伴の家族の乗車無料化や割引運賃の設定("環境定期券"・"エコ定期券"等の発行)
- ・ 自治体が運賃を負担する高齢者向け福祉乗車券の発行
- ・ 共通S F乗車カードによる乗継利便性の向上

ICカード乗車券の活用に関するもの

- ・ 乗車回数に応じてポイント付与、乗車券として還元
- ・ 鉄道利用者に提携商業施設でポイントを付与、商業施設で還元
- ・ ICカード乗車券の導入による移動円滑化

列車の運行に関するもの

- ・ ショッピングモール最寄駅への優等列車の臨時停車
- ・ 観光シーズンにおける相互直通臨時列車の運行
- ・ 各駅停車5分間隔運転による利便性の向上
- ・ 新型車両導入及び線形改良による速達性向上によりラッシュ時の快適性向上
- ・ 電車内に自転車をそのまま持込めるサイクルトレインの運行

パーク&ライドに関するもの

- ・ 鉄道利用のお客様への駐車料金の割引等
- ・ 百貨店の駐車場を沿線駅に設け、百貨店利用者へ駐車料金券を還元
- ・ レンタサイクルや駐輪場事業の実施

広報活動に関するもの

- ・ホームページでの乗換え案内検索システム及び全駅構内図の提供
- ・ポスターによるPR（"電車で行こう甲子園"等）
- ・他私鉄と共同でウォーキングコースを紹介した冊子を作成・配布

イベントの開催に関するもの

- ・沿線ウォーキング及び私鉄合同ウォーキング等の実施

端末交通に関するもの

- ・コミュニティバス運行による住宅地～駅間のアクセス向上

(2) 現在実施するべく具体的に検討を進めているもの

乗車券の活用に関するもの

- ・3連休限定で全線乗り放題乗車券の発行（"お休みきっぷ"の発行等）
- ・1日フリー乗車券＋ミールクーポン＋沿線レジャー施設割引（"沿線グルメ・夏きっぷ"の発行等）
- ・ショッピングモール最寄駅への乗車券配布（鉄道利用促進のための企画乗車券の発行等）
- ・使用済み共通SF乗車カードを抽選券として活用
- ・通勤定期券や企画乗車券所持者に同伴の家族の乗車無料化や割引運賃の設定（"環境定期券"・"エコ定期券"等の発行）

ICカード乗車券の活用に関するもの

- ・鉄道とバスの相互利用による、乗継利便性の向上

広報活動に関するもの

- ・駅及び車内での広告・放送、沿線情報誌の配布、ホームページ等によるPR

販促活動に関するもの

- ・定期券配達サービス等の実施による自治体・企業・学校への定期一括購入の促進

表彰等に関するもの

- ・鉄道通勤を奨励する企業に対するインセンティブ付与及び表彰の実施

その他

- ・モビリティマネジメントの実施

以上